

ルリヒラタムシ

Cucujus mnischei

兵庫県：C

環境省：－

種の概要

体長20～25mm程度。体は著しく扁平で、頭部及び胸部は黒色、上翅は青藍色で光沢はほとんどない。山地の樹林に生息し、広葉樹の立ち枯れ木などで見られる。捕食性で、幼虫、成虫ともに他の昆虫類などを捕食する。新成虫で越冬し、翌年の春から夏にかけて野外で見られる。



写真提供：森正人

国内分布

北海道、本州、四国、九州

県内分布記録

宍粟市、香美町

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
		○	○		○

特記事項

その後の調査では少し確認されているが、記録は少ない。氷ノ山や三室山では現在でも安定して生息しているが、分布はブナ林とその周辺に限定されると考えられる。

保護上の留意点

樹林の保全